

介護部会 横浜北ブロック①会議 報告書

実施日 令和3年 11月8日(月) 14:00～15:00

会議実施会場 ZOOM会議

参加人数 4施設 5名 参加
ソフィア都筑・都筑ハートフルステーション
若葉が丘・都筑シニアセンター

議事項目
・新型コロナウイルス対応の変更点
・認知症利用者、一般利用者間のトラブルの対応

内容

● 新型コロナウイルス対応について

A施設

- ・業者の出入りは解除。家族面会禁止は継続。

B施設

- ・業者は以前より出入りしている。家族面会は10分間限定で土日のみ。

C施設

- ・業者は検温、体調チェック後入館。物品搬入は事務所前。
- ・家族面会は看取り対応者のみ別室対応。その他は禁止。今後別室制限付きで検討予定(人数、ワクチン接種有無、小学生以下禁止等)

D施設

- ・家族面会は窓越しのみ。
- ・利用者の毎日検温を週2へ変更。
- ・入所、通所のリハビリスタッフの固定を緩和。

● 認知症利用者、一般利用者とのトラブルの対応

A施設

- ・食事席、食事エリアの区分け、テーブルにボードを立て対応。
(ボードに好きな絵や写真を貼り気分転換を図る)
- ・日中レク等を行い、夜間眠れるような対応を行っている。
- ・相性のよい利用者同士を同じ席にする。

B施設

- ・特に目立ったトラブルは起きていない。
- ・職員の見守り、介入を行い事前にトラブルを防いでいる。
- ・利用者の相性を見ながら席などを配置している。

C施設

- ・話の合う利用者同士を同じ食事席に配置している。
- ・クリアな方が声掛けなどのお世話をしてくれているが、その方のストレスにならないよう職員も介入している。
- ・転倒リスクがある方など落ち着かない場合は職員が付いて散歩をしたりとストレスを軽減できるような工夫を行っている。
- ・一般棟では目立ったトラブルはないが見えないところであるかもそれない
- ・症状がみられた際はカンファレンスを行い、認知症フロアへの移動の検討を行っている。

D施設

- ・都度職員が介入している。
- ・食事席、居室変更の検討。
- ・レクリエーション等を行い気分転換を図っている。
- ・帰宅願望あり離設リスクのある場合は24hシートを活用しカンファレンスを行いフロアの検討をしている。

● その他

- ・レクは毎日できているか
AM30分、PM1時間行うようにしている。余裕がない際は映画観賞会を開催している(D施設)
- ・24hシートとは？
利用者の行動パターンを把握し、対応を検討するためのツール。1W程記録している。
- ・外国人職員は雇用状況について
ミャンマー人特定技能職員が在籍しているが、仕事熱心で施設にも溶け込んでおり、施設の雰囲気も明るくなっている。
- ・ベトナム人EPA職員、ネパール人特定技能職員が在籍している。
ベトナム人職員に関しては介護福祉士国家資格に合格しており、日勤、夜勤のリーダー業務も行っている。

● 次回開催日

1月18日(火)14時～
テーマ『職員の教育』

以上